

## 委託契約候補者選定基準

区分	評価項目	判断基準	配点
事業内容	ゼロカーボンセミナーの構成	<p>本件に資するテーマが設定され、参加者のゼロカーボン実現の行動変容につながる内容となっているか。</p> <p>(基調講演) 業務主旨を踏まえ、気候危機や温暖化対策とゼロカーボンの基本的な考え方について、上伊那地域において身近な問題として捉えられるような内容の講演になっているか。</p> <p>(分科会) 上伊那地域における取組を十分に調べた上で、県内外、幅広い事例から、身近に実践できるような先進的な事例が選定され、ゼロカーボン戦略に関連する事例となっているか。</p>	35
広報	広報・集客の方法	県全域を視野にテレビ、ラジオ、インターネットを含む様々な媒体を活用し、趣旨・目的を踏まえた内容となっているか。	25
実施体制	運営体制	運営スタッフが適切に配置され、業務管理体制が整っており、オンライン開催の場合であっても事業の進行管理が適切に行えることが見込まれるか。	20
	関係機関との連携	委託者及び関係機関との円滑な調整・協議ができる体制となっているか。	10
経済性	費用対効果	業務内容に対して必要な経費が適切に見積もられ、企画提案の内容、効果等からみて適切な範囲内であるとともに、県の予算の範囲内であるか。	10
			100

評価点は、配点に次の評価係数を乗じて得るものとする。

評価係数	1.00	0.80	0.60	0.40	0.20
評価視点	特に評価が高い 優秀である	評価が高い 満足できる	平均的	評価が低い 物足りない	特に評価が低い 満足できない

- ・各構成員の評価結果を集計し、その合計が最も高い提案者を委託契約候補者として選定する。
- ・評価点の合計において、満点の6割未満の場合は、選定しないものとする。
- ・選考の結果、評価点の最も高い者が同点で2者以上ある場合は、評価会議の協議により候補者と次点者を選定する。